

## 論文審査の結果の要旨及び担当者

報告番号	博（医）乙第1753号	氏名	矢部 嘉浩
論文審査担当者		主査教授	下川 功
		副査教授	江口 勝美
		副査教授	平野 明喜
論文審査の結果の要旨			
<p>1. 研究目的の評価 本研究は、慢性関節リウマチ（RA）の滑膜増生における Notch シグナルの関与を検討したもので、目的は十分に妥当である。</p>			
<p>2. 研究手法に関する評価 手術時に採取した RA 滑膜組織において、免疫組織学的に Notch1-4 およびそのリガンドである Delta, Jagged の局在と病理所見との関連性を検討した。また、リンパ球や間葉系細胞のマーカーとの2重染色を行い、Notch 発現細胞型を同定した研究であり、研究手法は妥当である。</p>			
<p>3. 解析・考察の評価 RA 滑膜では、Notch1, Notch3, Delta, Jagged が高頻度に発現すること、Notch1, Notch3 は、滑膜増生が強い領域で線維芽細胞様 B 型細胞に高発現することなどを明らかにし、RA の病態との関連性を指摘した点は高く評価できる。</p>			
<p>以上のように、本論文は、RA 病態解明に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。</p>			